

川崎市 特別養護老人ホーム入居申込書

施設長様

特別養護老人ホームに入居したいので、次のとおり申し込みます。

(今後、郵便物などはこの連絡先にお送りさせていただきます。)

申込者・連絡先	フリガナ			入居希望者との関係	
	氏名			()	
	〒				
	連絡先	電話番号	()	☐ 終日 ☐ 日中のみ ☐ 夜間のみ	
		携帯電話	()	☐ 終日 ☐ 日中のみ ☐ 夜間のみ	

また、本申込書を、待機者数等の情報を把握し、川崎市の今後の施策に反映させるための資料に利用することを承諾します。

入居希望者本人	入居希望施設名			☐ 多床室を希望 ☐ どちらでもよい ☐ 個室を希望
	保険者番号			☐ 1. 川崎市 ☐ 2. その他 ()
	被保険者番号			介護保険被保険者証の写しを必ず裏面に貼付してください。
	フリガナ	性別	☐ 男 ☐ 女	年齢 歳
	氏名	生年月日	☐ 明治 ☐ 大正 ☐ 昭和	年 月 日
	住所	〒 -		
	電話番号	()		
	要介護度	☐ 要介護3 ☐ 要介護4 ☐ 要介護5 [認定有効期間] 平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで ※申請中の場合(申請日 平成 年 月 日) ※要介護1又は要介護2の方へ 様式3「要介護1又は要介護2の方の申込チェックシート」の要件を満たさない方は、お申込の受付ができません。チェックシートをご確認いただき、要件を満たしていることを確認してください。 ☐ 要介護1 ☐ 要介護2 [認定有効期間] 平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで ※申請中の場合(申請日 平成 年 月 日)		
	入居希望時期	☐ 1. なるべく早く入居したい ☐ 2. いずれ入居したい 理由:		
	待機場所	☐ 1. 在宅 ☐ 2. 介護老人保健施設 ☐ 3. 病院・診療所 ☐ 4. 養護老人ホーム ☐ 5. その他 () ※2～5の場合 施設などの名 () ※2～5の場合 入居・入院利用年月日(平成 年 月 日)		
入居を希望する理由	あてはまるもの、ひとつだけ選択してください。 ☐ 1. 介護するものがない。 ☐ 2. 介護するものはいるが、要支援・要介護状態、高齢、病気療養中、障害を有する状況にあり、十分な介護ができない。 ☐ 3. 介護するものはいるが、就労中、複数介護、育児中により、十分な介護ができない。 ☐ 4. 介護するものはいるが、上記にあてはまらないものの、常時十分な介護ができない。(パート就労等による時間拘束等)			
認知症等による症状	生活状況等調書の「認知症等による症状」欄の1～7の項目に該当された場合のみご記入ください。 ☐ 1. 「時々ある」が1項目以上 ☐ 2. 「常にある」が1項目以上			
※本入居申込書に記載された事項に変更があった場合、死亡された場合、あるいは他の特別養護老人ホーム等に入居した場合は、必ず申込みをされた施設に御連絡ください。				

この面に介護保険被保険者証の
写しを貼付してください。

生活状況等調書

※この書類の作成に当たっては、担当の介護支援専門員（ケアマネジャー）に必ずご相談ください。

記入者氏名() 関係()

入居希望者の状況																
身体 の 状況	食事 ☐ 1 自立 ☐ 2 一部介助 ☐ 3 全介助 [食事の種類 ☐ 常食 ☐ 半粥 ☐ 全粥 ☐ ミキサー]															
	排泄 ☐ 1 自立 ☐ 2 一部介助 ☐ 3 全介助 [おむつの使用 ☐ なし ☐ 昼夜 ☐ 夜間のみ]															
	入浴 ☐ 1 自立 ☐ 2 一部介助 ☐ 3 全介助 ☐ 4 行っていない (清拭など)															
	着脱衣 ☐ 1 自立 ☐ 2 一部介助 ☐ 3 全介助															
	移動 ☐ 1 自立 ☐ 2 一部介助 ☐ 3 全介助 [歩行 ☐ つかまり歩き ☐ 杖使用 ☐ 車椅子 ☐ ねたきり]															
	視力 ☐ 1 普通 ☐ 2 やや悪い ☐ 3 人の動きがわかる程度															
	聴力 ☐ 1 普通 ☐ 2 やや悪い ☐ 3 大声が聞き取れる [補聴器 ☐ 使用あり]															
	言語 ☐ 1 普通 ☐ 2 聞き取りにくい ☐ 3 聞き取れない															
認知症等による症状 * 症状のある方のみ記入してください。 * 次のような行動がある場合は、すべてにチェックを入れてください。(複数可) なお、症状については、過去6か月程度の状態を参考としてください。 1 乱暴なふるまいを行う ☐ 時々ある ☐ 常にある 2 自分の体を傷つける ☐ 時々ある ☐ 常にある 3 火の不始末がある ☐ 時々ある ☐ 常にある 4 徘徊し迷子になったことがある ☐ 時々ある ☐ 常にある 5 興奮したり騒いだりする ☐ 時々ある ☐ 常にある 6 不潔な行為がある ☐ 時々ある ☐ 常にある 7 異食することがある ☐ 時々ある ☐ 常にある ※「時々ある」…月に1回以上行動がある場合 「常にある」…週に1回以上行動がある場合																
疾病の状況 * 現在治療中の病気・今までかかった病気 <table border="1"> <thead> <tr> <th>病 名</th> <th>医療機関</th> <th>治療期間</th> <th>既往症</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>年 月 ~</td> <td>年頃</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>年 月 ~</td> <td>年頃</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>年 月 ~</td> <td>年頃</td> </tr> </tbody> </table>	病 名	医療機関	治療期間	既往症			年 月 ~	年頃			年 月 ~	年頃			年 月 ~	年頃
病 名	医療機関	治療期間	既往症													
		年 月 ~	年頃													
		年 月 ~	年頃													
		年 月 ~	年頃													
医療的ケアの要否 ☐ ストーマのケア ☐ 酸素吸入のケア ☐ 気管切開のケア ☐ 点滴 ☐ 胃ろう等による栄養管理 ☐ インスリン注射 ☐ 喀たん吸引 ☐ 尿道カテーテル ☐ その他() ※「インスリン注射」を選択した場合 注射の回数 ☐ 朝 ☐ 昼 ☐ 夕 ☐ 就寝前 ※「喀たん吸引」を選択した場合 吸引の頻度 ☐ 日中 ☐ 夜間																

氏名		性別	年齢	続柄	同居 別居	就労・健康・障害など 別居の場合は住所
家族状況	主な介護者	☐ 男 ☐ 女			☐ 同 ☐ 別	
	1	☐ 男 ☐ 女			☐ 同 ☐ 別	
	2	☐ 男 ☐ 女			☐ 同 ☐ 別	
	3	☐ 男 ☐ 女			☐ 同 ☐ 別	
	4	☐ 男 ☐ 女			☐ 同 ☐ 別	
担当ケア マネジャー等	氏名					
	事業所名					
	電話番号					
現在利用している 居宅サービス等 * 該当している すべての数字に ○をしてください。	☐ 1 訪問介護、訪問入浴介護、訪問リハビリテーション (ホームヘルプサービス)	(月 回数 回程度)				
	☐ 2 訪問看護、居宅療養管理指導	(月 回数 回程度)				
	☐ 3 通所介護、認知症対応型通所介護、通所リハビリテーション (デイサービス、デイケア)	(月 回数 回程度)				
	☐ 4 短期入所生活介護・療養介護 (ショートステイ)	(月 回数 日程度)				
	☐ 5 (看護)小規模多機能型居宅介護	通い	(月	回数	回程度)	
		宿泊	(月	回数	回程度)	
		訪問	(月	回数	回程度)	
	☐ 6 定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護	訪問	(月	回数	回程度)	
☐ 7 その他 ()						
☐ 8 利用していない 理由()						
他施設の 申込み状況	☐ 1 当該施設のみ申込み					
	☐ 2 他の施設に申し込んでいる又は今後申し込む予定 * 既に申し込んでいる他の施設名 () * 今後申し込む予定の他の施設名 ()					
その他	* 生活状況等、特記すべき事項があれば記入してください。					

川崎市 特別養護老人ホーム申込状況変更(辞退)届

※太線枠内の項目は必ず記入してください。それ以外の項目については、内容の変更が生じた箇所のみ記入してください。

施設名

施設長様

提出した川崎市特別養護老人ホーム入居申込書について(内容の変更・辞退)がありましたので、届出します。
(今後、郵便物などはこの連絡先にお送りさせていただきます。)

申込者・連絡先	フリガナ			入居希望者との関係	
	氏名			()	
	〒			-	
	連絡先	電話番号	()	☐ 終日 ☐ 日中のみ ☐ 夜間のみ	
		携帯電話	()	☐ 終日 ☐ 日中のみ ☐ 夜間のみ	

また、本申込書を、待機者数等の情報を把握し、川崎市の今後の施策に反映させるための資料に利用することを承諾します。

入居希望者本人	保険者番号		☐ 1. 川崎市 ☐ 2. その他 ()
	被保険者番号		入居希望 居室 ☐ 多床室を希望 ☐ どちらでもよい ☐ 個室を希望
	フリガナ		性 別 ☐ 男 ☐ 女 年 齢 歳
	氏 名		生年月日 ☐ 明治 ☐ 大正 ☐ 昭和 年 月 日
	住 所	〒	
	電話番号	()	
	要介護度	☐ 要介護3 ☐ 要介護4 ☐ 要介護5 [認定有効期間] 平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで ※申請中の場合(申請日 平成 年 月 日) ※要介護1又は要介護2の方へ 様式3「要介護1又は要介護2の方の申込チェックシート」の要件を満たさない方は、お申込の受付ができません。チェックシートをご確認いただき、要件を満たしていることを確認してください。 ☐ 要介護1 ☐ 要介護2 [認定有効期間] 平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで ※申請中の場合(申請日 平成 年 月 日)	
	入居希望時期	☐ 1. なるべく早く入居したい ☐ 2. いずれ入居したい 理由:	
	待機場所	☐ 1. 在宅 ☐ 2. 介護老人保健施設 ☐ 3. 病院・診療所 ☐ 4. 養護老人ホーム ☐ 5. その他 () ※2～5の場合 施設などの名 () ※2～5の場合 入居・入院利用年月日(平成 年 月 日)	
	入居を希望する理由	あてはまるもの、ひとつだけ選択してください。 ☐ 1. 介護するものがない。 ☐ 2. 介護するものはいるが、要支援・要介護状態、高齢、病気療養中、障害を有する状況にあり、十分な介護ができない。 ☐ 3. 介護するものはいるが、就労中、複数介護、育児中により、十分な介護ができない。 ☐ 4. 介護するものはいるが、上記にあてはまらないものの、常時十分な介護ができない。(パート就労等による時間拘束等)	
認知症等による症状	生活状況等調書の「認知症等による症状」欄の1～7の項目に該当された場合のみご記入ください。 ☐ 1. 「時々ある」が1項目以上 ☐ 2. 「常にある」が1項目以上		
入居申込みを辞退する理由 (入居申込みの辞退を希望される方のみ御記入ください。)	1. 市内の特別養護老人ホームに入居したため。(施設名) 2. 市外の特別養護老人ホームに入居したため。(施設名) 3. 1・2以外の施設、病院等へ入所、入院したため。(施設・病院名) 4. 在宅での生活を継続するため。 5. 要介護状態区分等が自立若しくは要支援1又は要支援2と認定されたため。 6. 死亡のため。 7. その他()		

要介護1又は要介護2の方の特別養護老人ホーム入居に係るケアマネジャー等意見書

施設長あて

意見書作成者 (資 格) 印 ()

所属事業所等

連絡先電話番号

平成 年 月 日

次の特別養護老人ホーム入居申込者について、川崎市特別養護老人ホーム入退居指針の規定に基づき意見書を提出します。

本人氏名	生年月日	年	月	日
介護保険被保険者番号	住所			

特例入居要件 該当有無 (複数可)	☐ ① 認知症である者であって、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られる。			
	☐ ② 知的障害・精神障害等を伴い、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さ等が頻繁に見られる。			
	☐ ③ 家族等による深刻な虐待が疑われること等により、心身の安全・安心の確保が困難である。			
	☐ ④ 介護保険の利用限度額を超える介護サービスの利用が必要で、全額自己負担による介護サービスの利用が複数か月に渡って続いている。			
	☐ ⑤ 介護者がいない、介護者が高齢又は病弱である等により支援が期待できず、かつ、やむを得ない理由により必要な介護サービスや生活支援を、十分に利用できない状態である。			
特例入居要件に該当する理由・症状等				

生活歴・生活状況			家族構成等		(※)同居範囲、キーパーソンを明記			
	在宅(又は現在の施設等)での介護期間		年					
医療の状況	【病歴】							
	【医療的ケアの要否】							
	☐ ストーマのケア ☐ 酸素吸入のケア ☐ 気管切開のケア ☐ 点滴 ☐ 胃ろう等による栄養管理 ☐ インスリン注射 ☐ 喀たん吸引 ☐ 尿道カテーテル ☐ その他()							
	※インスリン注射の場合 注射の回数 ☐ 朝 ☐ 昼 ☐ 夕 ☐ 就寝前 服薬管理への切り替えの検討有無 ☐ 有 ☐ 無							
日常生活自立度	認知症高齢者の日常生活自立度(該当するものにチェック)				障害高齢者の日常生活自立度(該当するものにチェック)			
	☐ 自立 ☐ I ☐ IIa ☐ IIb ☐ IIIa ☐ IIIb ☐ IV ☐ M				☐ 自立 ☐ J-1 ☐ J-2 ☐ A-1 ☐ A-2 ☐ B-1 ☐ B-2 ☐ C-1 ☐ C-2			
要介護認定情報	要介護区分	☐ 要介護1 ☐ 要介護2						
	認定期間	年	月	日	～	年	月	日
介護者の状況	要介護・要支援認定	☐ 有 ☐ 無		要介護・要支援区分				
	心身の障害	☐ 有 ☐ 無		障害等の種類				
	その他疾病有無	☐ 有 ☐ 無		疾病等の種類				

現在利用しているサービス (※)種類・頻度を明記	介護保険制度				
	居宅サービス利用限度額割合	☐ 100%以上	☐ 80%以上	☐ 60%以上	☐ 60%未満
	介護保険制度以外				

その他特記事項	
---------	--

要介護1又は要介護2の方の申込チェックシート

本人氏名

《要介護1又は要介護2の方へ》

平成27年4月の介護保険制度改正により、「要介護1」「要介護2」の判定を受けている方については、一定の要件に該当しない場合には、特別養護老人ホームへの入居申込ができなくなりました。

入居申込を行う場合は、このチェックシートで申込が可能であるか確認をしていただく必要があります。

◆チェック項目①

入居希望者の要介護区分が「要介護1」又は「要介護2」と判定されている。

- ☐ はい ⇒チェック項目②に進んでください。
☐ いいえ ⇒チェックシートの作成は不要です。

◆チェック項目②

入居希望時期を教えてください。☐ なるべく早く入居したい⇒チェック項目③に進んでください

☐ いずれ入居したい

⇒ 入居の必要性が高い状態の方から優先的に入居のご案内をしております。
 早期入居の必要性が低い段階でお申し込みをいただいた場合、その後に状態が悪化した場合などに正確な状態の把握が出来ず、優先順位が下がってしまう可能性があります。
 入居のご案内は申込順ではございませんので、具体的に入居の必要性が出てからの申し込みにご協力をお願いいたします。

◆チェック項目③

入居希望者本人が以下の項目に該当する場合は、チェックをつけてください。(複数可)

- ☐ (ア) 認知症(医師の診断あり)であり、表1のいずれかの症状が週1回以上の頻度で見られ、日常生活の継続が困難となっている。
- ☐ (イ) 認知症の疑い(医師の診断なし)があり、表1のいずれかの症状が週1回以上の頻度で見られ、日常生活の継続が困難となっている。
- ☐ (ウ) 知的障害・精神障害を伴い、表2のいずれかに該当し、かつ、それらの障害が原因で日常生活の継続が困難となっている。
- ☐ (エ) 介護保険の利用限度額を超える介護サービスの利用が必要で、全額自己負担による介護サービスの利用が複数か月に渡って続いている。
- ☐ (オ) 介護者がいない、又は介護者が高齢・病弱である等により十分な支援が期待できず、かつ、やむを得ない理由により必要な介護サービスや生活支援を、十分に利用できない状態である。

表1

乱暴なふるまいを行う。
 自分の体を傷つける。
 火の不始末がある。
 徘徊し迷子になったことがある。
 興奮したり騒いだりする。
 不潔な行為がある。
 異食することがある。

表2

療育手帳の交付又は障害者更生相談所の判定を受けている。
 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている。
 精神障害を事由とする年金を受給している。
 精神障害を事由とする特別障害給付金の給付を受けている。
 自立支援医療受給者証(精神通院医療に限る)の交付を受けている。
 医師の診断を受けている。

チェック項目③の(ア)～(オ)のいずれか1つ以上に該当する方は、特別養護老人ホームへの入居申込が可能です。このチェックシートは、添付資料として必要ですので、必ず入居申込書と一緒に提出してください。

「チェック項目③」の(ア)～(オ)の1つ以上に該当する ☐ はい

同意書

川 崎 市 長 あて

特別養護老人ホームへの入居申込書の提出に伴い、次に掲げる事項の内容が申込書に記載した内容と相違している場合、川崎市が保有している、各事項について、入居申込書を提出した施設に提供することに同意します。

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 介護保険被保険者番号 | 2. 氏名 |
| 3. 住所 | 4. 性別 |
| 5. 生年月日、年齢 | 6. 要介護度 |
| 7. 要介護認定・要支援認定の有効期間 | |
| 8. 介護保険サービス利用状況 | 9. 介護保険資格情報 |

平成 年 月 日

入居希望者

住所

氏名

印

同意書を必要とする理由

特別養護老人ホームへの入居申込書の提出後、記載された各項目について、変更、相違が生じた場合に、より正確な情報の把握を行うことにより、必要度に応じた入居判定の適正及び公平性、また円滑な入居判定の実施を図るために、川崎市から上記に示された各事項の範囲内において、入居申込書を提出した施設に対し情報提供を行うものです。

(ただし、川崎市在住の方のみの情報提供になります。)